

すてっぷだより

第 6 号 2008 年 6 月

NPO法人“被害者支援センター すてっぷぐんま” に名称が変わりました。

「犯罪被害者等早期援助団体」の指定に向けて

代表 足 立 進

すてっぷぐんまの活動について、簡単なお報告を兼ねて、日頃からご支援を頂いている会員や賛助会員の皆様に対するご挨拶と致します。

昨年 1 年は、「犯罪被害者等早期援助団体」の指定獲得に向けて種々の活動を行ってきました。この指定は、犯罪被害者等給付金の支給等に関する法律に定められ、指定団体になると、支援を要する被害者の情報が、その被害者の同意を得て、警察から直接提供されるようになります。被害者支援は、早期にかつ適切に行うことが必要とされますが、指定を受けることの効果は、特に直接支援において、絶大なものがあります。

そこで、指定を受けるにはどのような準備が必要なのか、また、指定を受けることでどのような変化が生じるのかを実際に確かめるべく、既に指定を受けた民間支援団体のある三重県や、当時、指定が間近であった静岡県に出掛け、施設見学等を行いました。

三重県では、指定を受けた途端に活動内容が質的に変化したことを聞き、指定を受けることの責任の重さを痛感しました。また、両県の見学から、指定を受けるには、施設や会規等を整える必要があることを痛感しました。すなわち、施設は、支援を受ける方々のプライバシーや秘密の保護を最優先する構造でなければいけないこと、また、会則上も、そうしたプライバシーや秘密を厳重に管理する規則を制定する必要がありました。

前者については、同じ住宅供給公社の 2 階に事務所を移し、そこに防音の相談室を設置しました。また、定款や会規を再検討し、早期援助団体に相応しい内容に改めたり、または、不足している規則類を新設しました。特に、会規類の検討は大変な労力と根気を要するものでしたが、小林次長を中心とする事務局の皆様、それに県警被害者支援室の助力を頂き、これも必要な水準を達成することができました。そして、それに合

わせて、従来の法人名称につき、被害者支援ネットの部分を被害者支援センターに改めることとしました。理由は、センターを名乗ることで、名実とも群馬県における民間の被害者支援活動のセンター機能を担う決意を表すこと、また、同時に、各地の民間支援団体の名称に合わせる狙いもありました。

定款の変更や会規の新設については、臨時総会や理事会の承認を頂き、現在、群馬県において縦覧手続きを行っています。これを終えて後、群馬県の公安委員会に早期援助団体の指定を申し立てる予定です。

早期援助団体の指定により、我々の責務は大きなものとなりますが、民間の支援活動という点では変わることがありません。その利点を生かした活動を行って参りますので、今後も皆様のご理解、ご協力をお願い致します。



第25回 全国都市緑化ぐんまフェア

事務所移転 一日無料法律相談電話の実施 前橋刑務所刑執行開始指導講師派遣
各種ネットワーク会議への参加 等

被害者支援講演会開催

「東名高速酒酔いトラック事故で子ども二人を失って」

～被害者遺族になって感じたこと～



日時 平成20年2月16日(土)
会場 群馬県女性会館ホール
講師 井上保孝・郁美さんご夫妻

平成20年2月16日(土)群馬県女性会館において、「被害者支援講演会」を群馬県ならびに群馬県警察本部との共催で開催しました。

今回は「東名高速酒酔いトラック事故で二人の子どもを失って」～被害者遺族になって感じたこと～と題して、井上保孝・郁美さんご夫妻(飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会幹事)にご講演をいただきました。

壇上には、今は亡き愛娘のかなちゃん、ちかちゃんの等身大のメッセンジャー・ボード(被害者の等身大の白い人形パネルにメッセージ、遺影、個人の靴を添えたオブジェ)を置き、講演会が始まりました。

事故の概要についてパワーポイントを使いながら、詳しく説明をしていただき、改めてこの事故の悲惨さを実感しました。そして加害者へ下った判決は業務上過失致死罪懲役4年。二人の命を奪ったのにも関わらず、軽い判決。ご夫妻は、悪質交通事犯の量刑見直しを訴えて署名運動を展開し「危険運転致死傷罪(刑法208条の2)」の新設を含む刑法改正案が成立するまでの経緯についても話していただきました。そして、法改正が実った今も飲酒運転撲滅と命の重さを訴えて活動をしています。命の重さを伝えていくための活動として、小・中学校・高校・大学で「いのちの授業」の講師を務めるほか、『命のメッセージ展』をご遺族や支援者らとともに、各地で開催することにも協力を

しています(7月に群馬で開催されます)。そして、危険運転致死傷罪が成立した後の新たな問題として浮上している「飲酒・ひき逃げ(逃げ得、ひいた相手を助けずに逃げた方が軽い罪になるケース)」の急増を提起し、現在ではさらなる法改正を求め、飲酒ひき逃げによって家族を亡くした被害者遺族らとともに活動を展開しています。

参加者の方から「命の大切さを身の引き締まる思いで再確認しました。」「訴えても訴えても減らない飲酒運転事故には怒りを覚えます。社会のルールを子どもに示さなければならない大人たちが、もっと自覚をもつ必要があると思うとても残念です。」など感想を寄せていただきました。

講演会終了後、出口で参加者一人ひとりにあいさつをするご夫妻のお人柄が伺えました。



手記集「たんぽぽ」を発行しました

3月に手記集「たんぽぽ」を発行しました。この手記集は、実際に犯罪の被害に遭われた被害者及びご遺族の方々の手記4編と、被害者支援に関わったすてっぷぐんま相談員と女性警察官の手記を掲載しています。犯罪によって降りかかるものは、悲しみ、恐怖といった被害だけではありません。後遺障害や経済的な問題、謂われのない噂など様々な問題に苦しめられることになるのです。そういった被害者、ご遺族の方々の実情を知り、また、そういった方々を支援する難しさや必要性を広く知っていただき、たんぽぽの綿毛が風に乗って広がり、各地でまた花を咲かせるように被害者支援の輪が広がる一端となればと願っています。

ご希望の方はすてっぷぐんま事務局までお問い合わせ下さい。



「ノーモアDV」DV根絶国際フォーラム 全国シェルターシンポジウム2007

20世紀後半から国際社会において、DVが女性の人権問題として定義されるようになってきました。今回は参加した日本、中国、韓国、モンゴル、香港、台湾、アメリカ、イギリス、それぞれの国や地域の現状が報告され、意見交換が行われました。ここ10年余で、DVが犯罪であるとの認識は、だいぶ理解されてきてはいますが、そう簡単に解決されるものではありません。各国に合う法律の整備はもちろんですが、被害者支援のシステム化、また支援への経済的援助等、これから解決されなければならない問題は多いと思われます。お国柄や各国の事情により、人権を尊重し独自のニーズに応じた支援の提供を行っている国から、DV法が施行されて3年の国まで、その内容には大きな差があ

ります。しかし、「ノーモアDV」これは共通した認識です。DVを受けた女性の回復プログラムを考える時、精神面、経済面（生活基盤・仕事）、養育している子ども等多岐に亘ります。どう支援していくのか、女性の自立への歩みはまだまだ難しいけれど、少しずつではあっても進んできていると感じました。女性も男性も人権をもった一人の人間としてお互いを支え合う社会の実現、それがDVをなくすことにつながるのではないのでしょうか。

「警察は民事不介入」と言われていた時を思うと、少しずつではあっても確かに変わってきていると実感したフォーラムへの参加でした。



全国被害者支援ネットワーク春期全国研修に参加して

平成20年2月14日、15日の両日、長野市に於いて全国被害者支援ネットワーク春期全国研修会が開催されました。

14日には基調講演があり、弁護士の番敦子先生が「基本法に基づく新たな展開」と題し、日本における犯罪被害者支援の流れと法整備の流れ、ならびに弁護士がどのような被害者支援をしているのかを話されました。被害者参加制度、損害賠償命令制度については法的に新しい制度なので、これから各方面に情報を伝えることが必要であり、支援者としても刑事司法について学ぶ必要性を感じました。

15日は、各種の分科会が開催され、その内の第6分科会「少年事件被害者の声」に参加しました。

発表者である宮田幸久・元子ご夫妻は、少年たちが引き起こしたリンチ事件によりご子息である稔之さんを殺害された被害者です。

被害に遭った当時のご両親のお気持ちとその後地域社会及び行政機関がどのように対応したのかをお聞きし、被害者支援の原点に還り関わり方を考えなければと思いました。



輝く瞳に出会って!! 榛名女子学園講話

平成20年2月29日(金)春のあたたかな午後の日差しを受け、榛名連山の麓の自然にかこまれた小高い丘の上にある国立施設「榛名女子学園」を訪問しました。この園は、関東・甲信越・静岡地方にある家庭裁判所の審判により、保護処分として少年院送致決定を受けた14才以上20才未満の女子少年を収容し、心身ともに健康な女性として社会復帰させるための矯正教育を行っています。

この日は、かねてより園長からの「園生に被害者の声を聴かせたい」との要請を受けていた群馬県警被害者支援室女性職員とともに、私ども「被害者支援ネットすてっぷぐんま」の紹介をさせていただくということで同行いたしました。

授業開始は、「手を携える人たちー犯罪被害者の支援と連携ー」のビデオの上映です。ホールに集まった60数名の園生たちの目は食い入るように画面に集中し、次の県警女性講師の「息子さんを殺された母の手記の朗読」では、事件の内容や経過、息子に対する母の心情や加害者に対する思い等、ゆっくりと淡々と読み上げる声の中、時折きこえるすすり泣く声や嗚咽が、静寂だったホール内の空気を揺るがせ、少女達の素直で感性豊かな姿が見られ、この子達の生活の場所が“なぜ此処なのか”との疑念を持つほどでした。

さて、このあとリーフレットによる簡単なすてっ

の活動紹介のあと、「命」という文字の会意の説明とともに、当日朝のテレビのニュースで『手紙のやりとりをしていた少女がガンで亡くなった後に、「たったひとつの命だから」とのみ書かれた少女のはがきを受け取った女性が、この言葉の前後にあなたの言葉をつなげて欲しい。そしてもう一度自分の命について考えて欲しいとなげかけたことで、全国から寄せられたものが、各地で、命の授業や、朗読会で紹介されている』と報道されていたことを話し、あなたたちも考えて欲しい旨を伝え、結びの言葉としました。

園長の園生に対する厳しい中にも慈愛にみちた指導や教育方針、また、家族、特に両親に対する思いや処し方等のお話に、この子達は、立派に更正し社会にもどれることを確信いたしました。

後日、園生36名の感想文が届けられ、拝読しました。多くの園生は、被害者やその家族のことに思いをめぐらし、自身のことを振り返り考えながら書いたであろうことが、その文章や文字・行間からうかがえ、訪問したことをうれしく感じた一日となりました。

命について

この世で絶対に取り戻すことができないのは命
たったひとつの命だからこそ、自分を大切に、
悔いのない一生にしたい (感想文より抜粋)

前橋刑務所刑執行開始指導講話

昨年度から、すてっぷぐんまの活動の一環として、前橋刑務所において週2回、入所間もない受刑者に講話をしています。これは、受刑者の様々な更正プログラムのなかで「被害者の視点を取り入れた教育」が取り入れられたことによるものです。

毎回、手記の朗読などを取り入れながら、これから刑に服する受刑者に「被害に遭うということは」「被害者の苦しみ・つらさ」など被害者の思いを伝えたいと

話をしています。

加害者が刑に服したからといって、被害者やそのご家族の無念、痛みがなくなるものではありません。しかし、被害者支援に携わる私どもとしては、服役する日々のなかで、被害者のことを真剣に考えてほしい、そして、被害者のつらさに思いをいたして、犯した罪を反省し、更正を誓ってほしいと切に願いながら、彼らの心に訴えていきたいと思っています。

平成
20年度

すてっぷぐんまの事業についてのお知らせ

NPO法人 被害者支援センターすてっぷぐんまは、今年度も相談・支援業務に加え様々な事業を行っていきます。

法律相談 & カウンセリングを開始

すてっぷぐんま会員の弁護士及び臨床心理士による法律相談・カウンセリングを開始しました。犯罪の被害に遭い、法的な悩みや心の傷を負ってしまった方は、ひとりで悩まずにまずは相談電話へお電話の上、ご予約下さい。

支援ボランティア養成講座

支援活動を行う支援ボランティアの養成を目的としています。
参加希望の方はすてっぷぐんま事務局までお問い合わせ下さい。

第1回 6/28	被害者支援センターすてっぷぐんまについて 被害者支援とは 被害について
第2回 7/19	遺族について 性犯罪被害者の心理と支援について
第3回 8/23	児童虐待について DV・ストーカー被害について
第4回 9/6	被害者支援シンポジウム（公開講座）

第5回 9/27	被害にあったときの危機対応 危機介入のテクニック 被害者支援への適切な対応の基本 被害者支援の倫理
第6回 10/18	長期ストレス反応 被害者支援の法整備の流れとまとめ 意見交換会

いのちのメッセージ展

群馬県内の被害者及びご遺族のグループである「ゆいハート語りの会」が主催する「いのちのメッセージ展 in 群馬」にて、すてっぷぐんまは共催団体としてパネル展示を行います。「いのちのメッセージ展」では亡くなった方々の等身大パネルや写真、遺品が展示されます。また、ご遺族の方々の講演やいのちのメッセージ展代表の鈴木共子さんをモデルにした映画「0（ゼロ）からの風」の上映会も行います。

■開催期間：平成20年7月17日～20日

■場 所：群馬県庁1階県民ホール

（映画上映 7月19日、20日 群馬会館）

被害者支援シンポジウム開催

支援ボランティア養成講座の一環として被害者支援シンポジウムを開催します。実際にご家族を亡くされたご遺族の方にご講演をいただいたのち、各種専門家をお招きしパネルディスカッションを行います。

上記以外にも、相談・支援業務に加え広報啓発活動等の行事を計画しております。



NPO法人 被害者支援センターすてっぷぐんまの活動にご協力いただき 心から感謝申し上げます。

【平成19年4月1日～平成20年3月31日まで】

賛助会員となられた皆様(敬称略・50音順)

【団体】 199団体

吾妻環境(株)
吾妻地区金融機関防犯連絡協議会
秋間建設(株)
(有)安中ハイゼン
石田建材工業(株)
今成運送(株)
NSKプレシジョン(株)
(社)大胡交通安全協会
太田飲食店組合
(社)大間々交通安全協会
かど半旅館
技研測量(株)
桐生石油商業協同組合
桐生地区コンビニエンス等地域安全活動協力会
国定ライオンズクラブ
グンセン(株)
(社)群馬県安全運転管理者協議会
群馬県医療ソーシャルワーカー協会
群馬県警友会太田支部
群馬県警友会藤岡支部
(社)群馬県建設業協会渋川支部
(社)群馬県指定自動車教習所協会
群馬県防犯協会下仁田支部
警友会安中松井田支部
交通警察モニター下仁田地区
(株)サクラ
システムセイコー(株)
(社)渋川交通安全協会
渋川地区金融機関防犯連絡協議会
渋川地区地域安全活動推進協議会
上越クリスタル硝子(株)
上毛緑産工業(株)
(株)セイコーレジ
セブンイレブン安中磯部4丁目店
ダイエー総業(株)
高崎警察所管内職域防犯協力会連合会
高崎交通警察モニター協議会
高崎地区安全運転管理者協議会
高崎遊技場防犯協力会
館林自動車教習所
(株)田村屋
医療法人 鶴谷会 鶴谷病院
東芝機器(株)
利根沼田深夜スーパー等防犯協力会
利根沼田ハイヤー防犯協議会
(社)富岡交通安全協会

吾妻ダンプカー安全輸送協会
吾妻地区職域防犯協力会
学校法人有坂中央学園
池原工業(株)
伊勢崎交通警察モニター会
碓氷安中農業協同組合
(株)エレメント電子
大胡地区職域防犯協力会
太田交通警察モニター協議会
大間々ダンプカー安全輸送協会
かやぶきの郷薬師温泉旅館
共和産業(株)
桐生地区金融機関防犯連絡協議会
桐生地区接客営業防犯協力会
(有)倉澤自動車整備工場
(株)群馬銀行
(社)群馬県安全運転管理者協議会 富岡地区協議会
群馬県警察医会
群馬県警友会桐生支部
群馬県防犯協会吾妻支部
群馬県剣道連盟
群馬県柔道連盟
群馬県臨床心理士会
警友会伊勢崎支部
(株)コング
(株)サンコー電子
渋川警察署管内古物営業等防犯協力会
渋川交通警察モニター協議会
渋川地区少年補導員連絡会
清水タクシー(有)
(株)上毛新聞社
信越化学工業(株)群馬事業所
積水ハウス(株)高崎支店
曾我製粉(株)
(有)ダイニ
高崎警友会
高崎市青年商業者研究会
高崎トラック協会
高山運輸倉庫(株)
多野藤岡ハイヤー協議会
学校法人中央総合学園
(有)東橋
東朋産業(株)
利根沼田地区金融機関防犯連絡協議会
富岡・甘楽暴力追放推進協議会
富岡ダンプカー安全輸送協会

吾妻地区安全運転管理者協議会
吾妻地区職場警察連絡協議会
安中第四区
石川建設(株)
磯部温泉組合
碓氷中央自動車教習所
(株)おおぎやフーズ
大胡地区職場警察連絡協議会
太田市暴力追放推進協議会
大間々地区安全運転管理者協議会
関越交通(株)
桐生交通警察モニター
桐生地区古物商防犯協力会
桐生ハイヤー防犯協力会
群栄化学工業(株)
(株)群馬グリーン配送
(社)群馬県安全運転管理者協議会 前橋地区協議会
(社)群馬県警友会
群馬県警友会渋川支部
群馬県防犯協会渋川支部
財団法人群馬県交通安全協会連合会
(社)群馬県農協交通安全対策協会
群馬トヨタ自動車(株)
警友会前橋
(社)境交通安全協会
サンヨー(株)
渋川広域圏国際連絡協議会
渋川地域交通安全活動推進委員会
渋川地区職域防犯協力会
下仁田・南牧暴力排除推進協議会
上毛電業(株)
(株)スナガ
(株)瀬戸ヶ原花苑
(株)測研
高崎・群馬地区コミュニティー・パートナー連絡協議会
(社)高崎交通安全協会
高崎ターミナルビル(株)
高崎弁当(株)
(社)館林交通安全協会
多野藤岡遊技場組合
角田電気工事(株)
東京電力(株) 群馬支店
(株)東和銀行
利根沼田地区職場警察連絡協議会
富岡警友会
富岡地区交通警察モニター連絡協議会

(株)トヨタレンタリース群馬
長野原警察署草津町交番連絡協議会
(株)ナカヨ通信機
沼田土建(株)
蜂巢労務管理事務所
原町赤十字病院
東吾妻町商工会
藤岡交通安全協会
藤岡地区安全運転管理者協議会
北辰機材(株)
前橋市大胡宮城粕川地区国際連絡協議会
前橋食堂協同組合
前橋ダンプカー安全輸送協会
前橋地区職場警察連絡協議会
(社)前橋東交通安全協会
前橋東地区職場警察連絡協議会
マチダコーポレーション(株)
南渋川自動車教習所
村岡食品工(株)
(有)モナリザ工芸
(株)吉田鉄工所

(株)登利平
長野原交通警察モニター協議会
南波建設(株)
沼田利根職域防犯連合会
原(株)
P-BOX
久松商事(株)
藤岡交通警察モニター協議会
藤岡地域交通安全活動推進委員協議会
前橋北ロータリークラブ
(社)前橋市歯科医師会
前橋女性ドライバークラブ事務局
前橋地域交通安全活動推進委員協議会
前橋地区地域安全活動推進協議会
前橋東交通警察モニター協議会
前橋東ロータリークラブ
マルシン産業(株)
宮下工業(株)
(株)メモリード
(株)ヤマト

中之条町商工会
長野原署小雨駐在所連絡協議会
日本光電富岡(株)
沼田利根ライオンズクラブ
原地所(株)
東吾妻町営国民宿舎榛名吾妻荘
ヒロボックス(株)
藤岡ダンプカー安全輸送協会
ブリヂストンタイヤ高崎販売(株)
(社)前橋交通安全協会
前橋商工会議所
前橋赤十字病院
前橋地区金融機関防犯連絡協議会
前橋中央ロータリークラブ
前橋東地区職域防犯協力会
前橋防犯協会
みつわ運輸(株)
(有)妙義ナバファーム
社会福祉法人 萌希の丘ほえみ工舎
ラジエ工業(株)

【個人】 266名

相京 克彦	浅沼 富枝	浅見 貞良	阿部 誠	新井 恒好	荒木 敬介	荒木 研一
荒木 郁夫	有田 高枝	安中 祥一	飯島 藤平	飯塚 朝雄	飯塚 勝明	飯塚 正美
池島 弘尚	石井 昌一	石川 洋子	石橋 篤	伊豆 文廣	伊勢 嘉彦	磯部 桂一
板橋 桂一	市川 滋美	伊藤 俊博	伊藤 麻利子	井上 康行	今井 勝也	今井 甲子男
今成 克之	今成 久男	入沢 信常	岩井 正光	岩井 宏行	岩本 茂樹	植木 延雄
植杉 隆夫	内川 祐市	内村 榮吉	内山 均	生方 克知	梅澤 昭浩	梅澤 昭浩
梅澤 孝子	梅山 孝一	江原 恵子	大川 久雄	大嶋 宣之	大嶋 順一	大嶋 順一
大谷 和馬	大山 理也子	大塚 アヤ子	大塚 克巳	小川 待以	大平 マリ子	大平 マリ子
尾花 吉野	小渕 繁雄	岡田 友子	岡田 良人	片庭 萬藏	小野 純一	小野 純一
加藤 光治	金井 幸光	小保 守久	笠原 ちよ子	狩野 昭子	加藤 勝二	加藤 勝二
狩野 尚也	狩野 ゆき江	金沢 圭子	狩野 昭子	亀井 幸子	狩野 敏子	川合 秀樹
川口 明	川端 孟	神田 清	木内 弘二	曲輪 彰義	川合 清之	北爪 清之
木村 久子	木村 吉太郎	草間 道子	曲輪 彰義	小坂 豊子	久保田 尚子	久保田 尚子
黒澤 文弥	栴原 明美	剣持 直利	小坂 豊子	小林 和秋	鴻田 直宣	鴻田 直宣
木暮 敏	木暮 伸枝	児島 康男	小林 和秋	作美 茂夫	小森谷 茂乃	小森谷 茂乃
近藤 功	金野 敬	紺野 隆夫	佐藤 次郎	佐藤 富次郎	櫻井 ミヨ子	塩澤 利雄
桜沢 浩	佐藤 定吉	佐藤 美枝	重田 晴子	重信 基紘	塩澤 一雄	塩澤 一雄
塩原 鉄久	塩家 智津子	塩田 美智子	芝 基紘	白石 和之	島村 弘子	島村 弘子
篠原 紀子	柴田 和正	柴田 昌代	白石 千明	鈴木 嘉正	末村 欽也	末村 欽也
清水 美佐	下藤 達也	鈴木 恵子	鈴木 嘉正	田尾 春江	関 文彦	関 文彦
杉本 幸子	鈴木 公代	染谷 精一	田尾 春江	高橋 弘	高橋 和子	高橋 和子
関 守	相馬 廣司	高橋 桂子	高橋 春江	田中 盛次	高橋 弘二	高橋 弘二
高橋 一郎	竹之内 文彦	田子 桂子	田崎 美津江	角田 孝子	玉田 俊雄	玉田 俊雄
田上 青治	丹藤 貞江	津久井 彦一	津田 小百合	富沢 光一郎	伝田 直史	伝田 直史
田村 一江	戸所 栄道	轟木 綾子	富岡 栄一	中嶋 瑞城	豊泉 幸雄	豊泉 幸雄
東城 光江	中里 頼夫	中沢 温井	中澤 幸	根岸 正司	根岸 秀男	根岸 秀男
長井 京子	仁科 貞夫	荻原 延雄	根岸 一久	羽鳥 和美	林 高弘	林 高弘
南雲 栄一	信沢 悦子	星野 芳子	橋爪 武子	福島 実	藤生 正司	藤生 正司
納谷 直美	原澤 孝和	星野 明香	平方 衣代	星野 喜美江	本多 悦子	本多 悦子
林中 孝	保坂 真理	松井 健	星野 喜美江	岡喜 當子	松村 サチ子	松村 サチ子
藤川 孝	松本 光子	間野 明子	岡喜 當子	三田 幸弘	丸岡 新次	丸岡 新次
町田 仲廣	丸山 和久	三田 弘伸	三田 幸弘	森下 邦子	宮下 淳夫	宮下 淳夫
松村 茂登	丸山 右太	茂木 加一	森田 邦子	山田 渡辺	森島 達也	森島 達也
丸橋 和江	柳岡 弘一	山崎 順子	山田 渡辺	渡辺 節子	山本 真佐子	山本 真佐子
目崎 トキ	横山					
八木 幸子						
横室 幸子						

県警察本部 1185名

運転免許課	会計課	外事課	科学捜査研究所	鑑識課	機動捜査隊
機動隊	教養課	刑事企画課	警備第一課	警備第二課	警務課
厚生課	高速道路交通警察隊	交通企画課	交通規制課	交通機動隊	交通指導課
広報広聴課	監察官室	少年課	情報管理課	生活安全企画課	生活環境課
捜査第一課	捜査第三課	捜査第二課	総務企画課	組織犯罪対策第一課	組織犯罪対策第二課
地域課	犯罪抑止対策実施本部	留置管理課			

警察署 2321名

吾妻警察署	安中警察署	伊勢崎警察署	大泉警察署	大胡警察署	太田警察署
大間々警察署	桐生警察署	境警察署	渋川警察署	下仁田警察署	高崎警察署
館林警察署	富岡警察署	長野原警察署	沼田警察署	藤岡警察署	前橋警察署
前橋東警察署	松井田警察署				

警察学校 236名

警察学校	初任課167期	初任課168期	初任科169期	初任科170期
------	---------	---------	---------	---------

寄附をくださった方々 (敬称略・50音順)

【団体】18団体

吾妻農業事務所	群馬県警友会沼田支部	群馬県防犯協会伊勢崎支部
警察柔剣道大会警務部チーム幹事	国際ソロプチミスト高崎	国際ソロプチミスト前橋
株式会社サクラテック	サンエス技研株式会社	サンデン株式会社
西毛建設株式会社	社団法人高崎交通安全協会	中部県民局 政策室前橋行政事務所
利根沼田地区地域安全活動推進協議会	沼田交通警察モニター協議会	藤岡環境森林事務所職員一同
前橋中央ロータリークラブ	前橋ライオンズクラブ	理研鍛造株式会社

【個人】31名

新井 昭彦	新井 和子	池畠 弘尚	今井 宏一	宇津木 理	梅山喜美男	大塚 克巳
小曽根武男	掛川 喜男	黒岩 栄二	佐藤 貢	澤田 嶺夫	清水 好夫	新藤 サエ
関 一之	瀬間 進	染谷 洋次	高木 利雄	塚越 末男	富田 昭子	成相八千代
根岸 孝子	羽鳥 一夫	花岡 操	星野 明香	松本 和夫	三辺 宏	目黒 愛子
柳沢 恵子	山本 哲也	匿 名				

【誤字・脱字等がありましたら、事務局までお知らせください。】

ありがとうございます

三国コカコーラボトリング(株)と群馬県防犯協会のご厚意により、前橋の前橋中央交番前に設置された自動販売機の売り上げの一部を寄付していただけることになりました。

前橋中央交番は昨年オープンした前橋元気プラザ21の前に設置されています。

上州くんとみやまちゃんの描かれたパトカー柄のかわいい自動販売機です。



賛助会員募集・寄付金のお願い

被害者支援ネットすてっぷぐんまの活動は皆様からの会費や寄付金によって運営しています。皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。

賛助会員(年額)	個人	1口	1,000円
	法人・団体	1口	10,000円
寄付金	金額の多寡を問いません		
振込口座番号	00140-1-543152(郵便局振替)		
口座名称	被害者支援ネット		
	すてっぷぐんま		

編集・発行

NPO法人

被害者支援センター すてっぷぐんま

〒371-0025

群馬県前橋市紅雲町1-7-12

住宅公社ビル

TEL/FAX 027-243-9992